

はままつ夢基金通信・第3号

～みなさまからの寄付でこんな事業ができました！！～



(H26.10月)発行：浜松市 市民協働・地域政策課

♪第6期、第7期登録団体が決定しました

平成26年6月27日(金)及び10月1日(水)に開催されました浜松市市民協働推進委員会にて、団体支援補助事業登録団体の審査及び事業提案事業審査を行いました。審査の結果、第6期登録団体に1団体、第7期登録団体に5団体が決定し、1事業が採択となりました。



●団体支援補助事業 第6期登録団体(1団体)

- ・特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズ

●団体支援補助事業 実施予定事業(1事業)

- ・『遠州灘沿岸へ、環境・防災・教育に貢献する循環型森造りを提案実行する。』
(特定非営利活動法人 縄文楽校)

●団体支援補助事業第7期登録団体(5団体)

- ・特定非営利活動法人 市民後見センターはままつ
- ・特定非営利活動法人 浜松スポーツプロジェクト
- ・フレクティブ
- ・特定非営利活動法人 遠州精神保健福祉をすすめる市民の会
- ・特定非営利活動法人 浜松フィルハーモニー管弦楽団協会

登録団体をご紹介します

☆特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズ(登録No. 20)

環境

特定非営利活動法人 ラブ・ネイチャーズは、「静岡県西部地区及びその周辺において、自然の素晴らしさ怖さ、自然の大切さを伝える事業を行い、地域の自然環境の保全に寄与すること」を目的に活動しています。構成員の8割以上が環境学習指導員で、その他にもネイチャーゲーム指導員や森林インストラクター等の有資格者も在籍しています。子どもたちが(大人を含む)実体験を通して経験したことを、地域に帰り実践できるような学習を実施していくことに特に力を入れています。

目標寄附額は150,000円(1事業年度間)。いただいた寄附は、体験キャンプ、リーダー養成講座におけるスタッフの旅費、消耗品の購入、レンタル費用等に使用します。

☆特定非営利活動法人 市民後見センターはままつ(登録No. 21)

福祉

特定非営利活動法人 市民後見センターはままつは、認知症、知的・精神・発達障害等のため判断能力が不十分となり、社会経済生活上不利益を被っている人やその親族、関係者に対して、成年後見制度の相談・利用支援、成年後見人の法人受任等を行っています。現在は、市民後見人の養成に力を入れており、市民後見人養成講座を毎年開催する予定です。

目標寄附額は600,000円(1事業年度間)。いただいた寄附で、市民後見人養成講座の開講、成年後見制度普及・啓発セミナーの開催や、無料相談会の開催を行います。



©浜松市

出世大名 家康くん

☆特定非営利活動法人 浜松スポーツプロジェクト（登録 No.22）

スポーツ

特定非営利活動法人 浜松スポーツプロジェクトは、各種プロスポーツチームの選手や指導者を活用し、スポーツ教室やクリニック、講演会の開催等を行っています。活動を通して、「年齢や性別に関係なくあらゆる人々が運動やスポーツに親しむことができる環境を整備し、人々の結びつきを強くすることで、活力ある地域社会の構築、地域による社会教育とスポーツ文化の振興及び青少年の健全育成に寄与すること」を目的としています。

目標寄附額は 100,000 円（1 事業年度間）。いただいた寄附は、年間 50 回以上にも及ぶスポーツ巡回事業における講師謝礼、備品購入等に使用します。



☆フレクティブ（登録 No.23）

その他(多文化共生、異文化理解の促進)

フレクティブは、「生まれた国や文化の隔たりを越えて、誰もが一緒になって楽しく遊び成長できるような交流がある環境をつくること」を目的とし、主に多文化共生、異文化理解の促進事業を行っています。現在、マダガスカル発祥のスポーツ「クバーラ」を通して異文化体験交流ワークショップを提供しています。

目標寄附額は 200,000 円（1 事業年度間）。「クバーラ」を通じて楽しく国際交流できる環境を定着させるために、いただいた寄附はイベントの広報用ツールとして集客用動画やパンフレットの作成に使用します。

☆特定非営利活動法人 遠州精神保健福祉をすすめる市民の会（登録 No.24）

福祉

特定非営利活動法人 遠州精神保健福祉をすすめる市民の会は通称 E-JAN（いいじゃん）といい、「心の病を持つ人や、その他の障害を持つ人に対して、その社会復帰や社会参加の支援に関する事業を行い、ノーマライゼーション社会の実現に寄与すること」を目的として活動しています。障がい者、不登校、ひきこもり、若年の無就業者等に対し、社会参加、自立に向けた相談に応じると共に、地域のメンタルヘルスを中心にして自殺対策やコミュニティの再生などの地域づくりを 15 年間行っています。



目標寄附額は 300,000 円（1 事業年度間）。いただいた寄附は、障がいもつ当事者の体験発表会の実施や、当事者同士のインフォーマルな出会い、交流の場づくりに使用します。

☆特定非営利活動法人 浜松フィルハーモニー管弦楽団協会（登録 No.25）

文化

特定非営利活動法人 浜松フィルハーモニー管弦楽団協会は、「地元在住およびゆかりのプロの演奏家を主体に、演奏会などを通して文化・芸術の振興と音楽・社会教育の推進を図り、潤いのある街づくりの推進に寄与する」ことを目的として活動しています。音楽のまち・浜松唯一のプロのオーケストラとして、プロの演奏家に演奏の機会の提供とともに、市民の皆様にもプロの演奏家による質の高い音楽を提供し、音楽文化の振興を図っています。

目標寄附額は 500,000 円（1 事業年度間）。500,000 円の寄附が集まれば、演奏会への参加団員数（演奏者数）の増加が期待でき、演奏曲目の選択肢も広がります。



皆さまからの寄附が市民活動を支えます！ 寄附のご協力をお願いいたします



団体支援補助事業 採択事業をご紹介します



団体支援補助事業の補助金交付事業として採択されました特定非営利活動法人 縄文楽校の事業を紹介します。「自然と人と物が調和した社会を目指し、自然環境を取り戻すことにより、人間性回復を図り、人々の豊かな心をはぐくむこと」を目的とし、佐鳴湖浄化機能回復事業や、都市緑化推進事業、環境教育事業等の活動を行っています。

現在特に力をいれているのが、浜松市都市緑化事業の一環として行う「みんなでつくろう遠州灘 森の防潮堤」～KALAプロジェクト活動です。これは、遠州灘沿岸へ、環境・防災・教育に貢献する循環型森造りを提案するもので、遠州灘沿岸住民と津波被害時の沿岸来訪者の被害を軽減することや、混植・密植の早期育成と簡便有効な保全方法を実証することを目的としています。

クロマツ中心で成長の遅い防潮林よりも、成長が格段に早く、保全作業も少なく済む混植・密植の森を造ることで、沿岸住民の津波被害を軽減するとともに、この手法がクロマツ中心の植樹よりも有効であることを多くの市民の方々に理解していただくことが期待されます。



事業内容の報告は浜松市のホームページでも行います。ぜひご覧ください。

寄附実績

平成 26 年 4 月 1 日から 9 月 30 日までの寄附実績をご報告します。

- ★寄附件数：1 件
- ★寄附額：5, 501 円（運用利子収入含む）
- ★寄附者：＜希望寄附＞

蝦名 佐知子 様

ご支援いただき、ありがとうございました！



現在、はままつ夢基金登録団体は 25 団体。熱い思いをもった各団体が、福祉、環境、文化、スポーツ等様々な分野で地域のために活動を行っています。その市民活動が、私たちの暮らしを支えています。ぜひ、ご支援をよろしくお願いいたします。

はままつ夢基金についての詳細は、浜松市ホームページに掲載しております。

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>

浜松市 → くらし・手続き → 市民活動 → 市民協働 → はままつ夢基金

はままつ夢基金についてのお問い合わせは
浜松市 市民部 市民協働・地域政策課
☎ (053) 457-2094 まで